

に完了したことを確認したのち、ポンプの送液条件を設定する。

- 9) メスキューブを外し、経腸栄養カテーテル・胃瘻等の栄養剤投与用導管にISOメスコネクタを接続し、送液を開始する。

3. 使用後の作業

- 1) 送液が終了したら、ローラーランプを閉じ、経腸栄養カテーテル・胃瘻等の栄養剤投与用導管からISOメスコネクタを取り外し、導管のキャップを閉じる。
- 2) ポンプドアを開け、導液チューブ及びワンタッチランプをポンプから取り外す。
- 3) 関連法令を遵守し、使用後の製品を適切に廃棄する。使用は1回限りで、再使用できない。

<使用方法等に関連する使用上の注意>

- ・ Q ロックでロック接続する場合は、ロック部分が投与口の突起(ツメ)に確実に接続(ロック)されていることを確認すること。また、ロック部分を過度に回転させないこと。[接続が不十分な場合、外れ、液漏れが生じるおそれがある。][過度に回転させるとロック部分や突起(ツメ)が破損するおそれがある。]
- ・ ローラーランプを閉じる際には、チューブが確実に閉塞したことを確認して下さい。
- ・ ISOメスコネクタのはめ合わせ部に栄養剤が付着していないことを確認し、経腸栄養カテーテル等に接続して下さい [接続部に緩みが生じる場合がある。]
- ・ ポンプとの接続には、ポンプ付属の取扱説明書を必ず確認して下さい。
- ・ 点滴量(滴下数)：1mL≒15滴(但し、水の場合)

【使用上の注意】

<重要な基本的注意>

- ・ 本製品は専用の経腸栄養用輸液ポンプ「アプリックス スマート」に接続して使用すること。
- ・ 血管系ラインとの接続はしないこと。 [血管に経腸栄養ラインに投与されるべき内服液剤が投与され、重篤な症状になるおそれがある。]
- ・ 本製品を24時間以上使用しないこと。
- ・ 本製品を40度以上の温度にさらさないこと。
- ・ 本製品を在宅治療等で使用する場合には、本製品の使用方法、使用上の注意を医療機関から患者および家族等、本製品を取り扱う者に指導して下さい。
- ・ 万一、破損など本製品に異常が認められた場合には、使用しないで下さい。
- ・ 本製品は鋭利なものへの接触は避け、丁寧にご使用下さい。 [鋭利なものへの接触及び乱暴な取り扱いは本製品を傷つける可能性がある。]
- ・ チューブを鉗子等でつまんで傷付けないように注意して下さい。 [液漏れ、空気の混入、破損等が生じる場合がある。]
- ・ TPNラインとの誤接続に注意して下さい。
- ** 使用中は本製品の破損及び閉塞、接続部の緩み及び液漏れ等について、定期的に確認すること。
- ** 中鎖脂肪酸等の油性成分、油性成分及び界面活性剤を含む栄養剤等を投与する場合、アルコールを含む消毒剤を使用する場合は、ISOメスコネクタのひび割れについて注意すること。 [ISOメスコネクタにひび割れが生じ、液漏れ、空気混入等のおそれがある。なお、接続時の過度な締めつけ、及び増し締め等は、ひび割れの発生を助長する要因となる。]
- ** ひび割れが確認された場合は、直ちに新しい製品と交換すること。
- ・ 栄養剤等の投与中は、投与状態(点滴の落下状態、点滴筒内の液面の高さ、栄養剤等の減り具合)を定期的に確認して下さい。

【保管方法及び有効期間等】

<保管方法>

水濡れに注意し、直射日光及び高温多湿を避けて保管して下さい。

<有効期間>

使用期限は、包装に記載(自己認証による)。

*【製造販売業者及び製造業者の氏名又は名称等】

<製造販売業者>



フレゼニウス カービジャパン株式会社
<https://www.fresenius-kabi.com/jp/>

<製造業者>

Fresenius Kabi Deutschland GmbH, Plant Bad Hersfeld
(ドイツ)

<販売業者>

株式会社ジェイ・エム・エス
電話番号：03-6404-0601